

地域の課題に包括的な支援を行う団体に助成を決定

公益財団法人SOMPO福祉財団（理事長 西澤 敬二、以下「SOMPO福祉財団」）は2025年度NPO基盤強化資金助成「住民参加型福祉活動資金助成」として、地域住民が主体となって、包括的な支援を行う17団体を対象に、合計454万円の助成を決定しました。

1. 住民参加型福祉活動資金助成の概要

SOMPO福祉財団が実施している住民参加型福祉活動資金助成は、地域における高齢者・障害者・子ども等に関する複合的な生活課題に、地域住民が主体となって、包括的な支援を行う活動に必要な資金を支援する事業です。本年度は、西日本地区を対象に2025年6月から7月にかけて公募したところ、44件の応募があり、別紙記載の17団体に合計454万円の助成を決定しました。

2. 助成金贈呈式の開催予定

助成金の贈呈式は、損害保険ジャパン株式会社の支店と協力のうえ、助成先にて、2025年12月末までに順次実施する予定です。

<SOMPO福祉財団について>

SOMPO福祉財団は、SOMPOホールディングスの出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉団体に対する自動車購入費助成、海外助成、介護福祉士養成のための奨学金の給付、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジー（老年学）等に関する研究助成や研究会・講演会を行うとともに、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「SOMPO福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムを行っています。

以上

【住民参加型福祉活動資金助成 助成先一覧】

別紙

所在地	団体名	助成する活動の名称(内容)	助成金額 (万円)
滋賀県	JAGUAR の部屋	みんなでつくる！みんなが活躍！JAGUAR の畑	24
滋賀県	草津市里親会	子育てを地域で支える未来推進事業	30
京都府	HARETOKE	芸術表現を通した子どもの居場所事業	30
大阪府	つむぎ	発達特性のある子と学ぶ親子のやさしい防災体験	30
大阪府	人間研究所ころラボ (こどもお笑い道場・こどもお笑い防災食堂)	西淀川区役所共創事業 3 つのお笑いコンテスト	30
大阪府	学生地域参画隊 Convers	ハロウィンイベント出店及び公民館との共催イベント	10
兵庫県	ひめじ西里山サポート倶楽部	多世代交流で孤独孤立予防と防災力の向上	30
奈良県	なら多胎っこクラブ	多胎家庭の居場所づくり事業	30
和歌山県	和歌山市地区社会福祉協議会	居場所づくりと情報発信で「孤立」と向きあう	19
広島県	音訳ボランティアグループ だんだん	デージー録音図書作成に使っているパソコン等の更新	25
長崎県	冒険者ギルド 長崎の夜明け	障害者の力を借りた、高齢者と困窮世帯への食事提供	30
熊本県	YOKA FC	障害を持った方の余暇活動の充実と居場所作り	30
宮崎県	ひとりひとりの気づきを大切にする パーム・アウエア	地域で支える こころのケア相談と連携支援事業	30
鹿児島県	かごしま骨髓バンク推進連絡会議	命をつなぐコンサート	20
沖縄県	のびのびひろば	物価高騰で困窮するこどもへの緊急支援事業	30
沖縄県	こども食堂だんらん	こども食堂だんらんの土台作り	30
沖縄県	小波津団地自治会	「ふれあいカフェ」事業	26